

「市民防災の日」金沢かわら版

令和7年3月号

発行者「市民防災の日」金沢区推進委員会

医学生・看護学生と 消防署で小学生に授業

YDCとは…2010年に発足した横浜市立大学医学部医学科・看護学科からなる団体で、横浜市立大学地域貢献事業の一環として医療についての啓発活動を行っている。



令和7年2月11日、医療について啓発活動を行っているボランティア団体の横浜市立大学医学部YDCとコラボした医療体験教室を金沢消防署で行いました。昨年9月にも開催し、今回で2回目の開催となります。

当日は、小学4、5年生12人と保護者の方が参加し医療と消防の両方を学んで体験していただきました。



医学部生による医療の現状・キャリア教育の授業



人形を使って心肺蘇生法とAEDを体験！



救急隊員と救急車に乗車して
救急資機材を見学・体験



はしご消防車の
バスケットに乗車！



訓練用消火器を使っての初期消火や
煙ハウスで火災の煙を体験

消防隊員等の防火装備がリニューアル ～市民の安全安心を守るために～

令和7年度から約25年ぶりに防火装備を
リニューアルします！

防火服は部隊の種別によって色分けされ、消
防隊は**ゴールド色**、特別救助隊は**オレンジ色**、
特殊災害対応隊は**ネイビー色**となっています。



リニューアル前の防火服

《防火服》



特別救助隊

消防隊

特殊災害対応隊

能見台

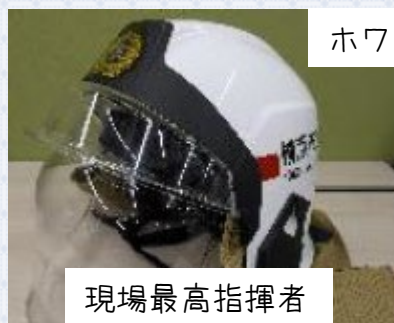
本署、東富岡
富岡、六浦
釜利谷

幸浦

金沢消防署
の部隊では



《防火帽》



ホワイト

現場最高指揮者



ゴールド

特別高度救助部隊(通称SR)



シルバー

消防署部隊

《主な変更ポイント》

- ①これまで銀一色だった防火服を3色に色分けし各隊員を視覚的にサポート
- ②熱中症対策の機能として飲料水ボトル等を収納するポケットを追加
- ③炎や熱に対してより高い防護性能を有する装備
- ④蒸れにくく動きやすい仕様